

令和 5 年度外部有識者点検対象事業一覧

外部有識者の所見を踏まえた概算要求への反映状況

反映状況	事業数	反映額 (百万円)
廃止	0 (0)	0 (0)
縮減	11 (18)	▲ 12,398 (▲6,066)
執行等改善	17 (22)	0 (0)
年度内に改善を検討	77 (61)	0 (0)
予定通り終了	24 (44)	0 (0)
現状通り	113 (123)	0 (0)
合計	242 (268)	▲ 12,398 (▲6,066)

※ () 書きは前回 (昨年度) の数

令和5年度行政事業レビュー事業単位整理表兼点検結果の令和6年度予算概算要求への反映状況調表

(単位：百万円)

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
0003-01	医政局	ドクターヘリの導入促進（統合補助金分）	ドクターヘリによる搬送件数が救急医療体制の整備状況に関する評価になるという点はある程度首肯できるが、搬送の必要な事案の発生件数など外的な事情に左右されることに加え、導入機数が増えればそれだけで増加する可能性があり、効果的・効率的な予算使用になっているかが判断しにくい。ドクターヘリによる搬送の有効性に関する指標を追加することを検討すべきである。（大屋 雄裕）	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、新たな成果指標を設定すること。	-	年度内に改善を検討 所見を踏まえ、成果指標の設定方法の見直しについて検討を行う。
0003-02	医政局	救急患者の受入体制の充実（統合補助金分）	設置箇所数が横ばい状態にあることから、本事業に対応していない都道府県の事情を調査して対策を検討することが望ましいのではないかと。長期アウトカム指標については、単に前年度の数値を用いるのではなく過去の最低値など状態が継続的に悪化しないような設定方法を検討すべきである。（大屋 雄裕）	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 所見を踏まえ、成果指標の設定方法の見直しについて検討を行う。
0003-03	医政局	医療施設の設備整備の支援（統合補助金分）	アウトプット指標・長期アウトカム指標とも、単に前年度の数値を用いるのではなく過去の最低値など状態が継続的に悪化しないような設定方法を検討すべきである。（大屋 雄裕）	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、活動指標及び成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 所見を踏まえ、活動指標及び成果指標の設定方法の見直しについて検討を行う。
0003-04	医政局	小児救急医療体制の充実	長期アウトカム指標については、単に前年度の数値を用いるのではなく過去の最低値など状態が継続的に悪化しないような設定方法を検討すべきである。また、小児救急救命センターのある地域とない地域での比較など、本事業の効果を検証する方法について検討すべきである。（大屋 雄裕）	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 所見を踏まえ、成果指標の設定方法の見直しについて検討を行う。
0003-05	医政局	共同利用型病院運営事業	アウトカム指標については、単に前年度の数値を用いるのではなく過去の最低値など状態が継続的に悪化しないような設定方法を検討すべきである。また、共同利用型病院のある地域とない地域での比較など、本事業の効果を検証する方法について検討すべきである。（大屋 雄裕）	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 所見を踏まえ、成果指標の設定方法の見直しについて検討を行う。
0003-06	医政局	救命救急センター運営事業	アウトカム指標については、単に前年度の数値を用いるのではなく過去の最低値など状態が継続的に悪化しないような設定方法を検討すべきである。また、救命救急センターのある地域とない地域での比較など、本事業の効果を検証する方法について検討すべきである。（大屋 雄裕）	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 所見を踏まえ、成果指標の設定方法の見直しについて検討を行う。
0003-07	医政局	自動体外式除細動器（AED）普及啓発事業	アウトカム指標については、単に前年度の数値を用いるのではなく過去の最低値など状態が継続的に悪化しないような設定方法を検討すべきである。また、本事業による取り組みが行われた地域とそれ以外の地域での比較など、本事業の効果を検証する方法について検討すべきである。（大屋 雄裕）	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 所見を踏まえ、成果指標の設定方法の見直しについて検討を行う。
0003-08	医政局	周産期医療体制の確保	アウトカム指標については、単に前年度の数値を用いるのではなく過去の最低値など状態が継続的に悪化しないような設定方法を検討すべきである。（大屋 雄裕）	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 所見を踏まえ、成果指標の設定方法の見直しについて検討を行う。
0003-09	医政局	院内感染地域支援ネットワーク相談事業	当該事業の目的については異論なく、今後事業を継続していくことについては賛同する。点検結果、改善の方向性に関しても異論はない。ただし、当事業（補助金事業）の体制整備や運用に関しての有効性をより明確にするための適切な目標値（KPI）の設定についてさらなる検討が望ましいと考える。（加藤 達也）	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り
0003-10	医政局	医療連携体制推進事業	当事業はその目的、現状・課題から必要不可欠なものと認識している。当補助事業を通じて長期アウトカムである死亡率の低下に寄与することを期待する。点検結果、改善の方向性に同意する。（加藤 達也）	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り
0003-11	医政局	歯科医療安全管理体制推進特別事業	医療安全対策の確保の観点から行政、医療機関、医療関係団体、教育機関や企業、すべての医療関係者がそれぞれの役割に応じて、医療安全対策に取り組むことが必要になっており、行政の立場から当事業を推進することには意義があると認識している。点検結果、改善の方向性に同意する。（加藤 達也）	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り
0003-12	医政局	救急患者退院コーディネーター事業	事業の性質は理解したところであるが、アウトプット指標、アウトカム指標について、単に前年度実績を目標として横置きするのではなく、実態に即した適切な目標設定を行うことが出来ないか検討すること。（関 ふ佐子）	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 所見を踏まえ、成果指標の設定方法の見直しについて検討を行う。

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
0003-13	医政局	N I C U等からの退院の促進	事業の性質は理解したところであるが、アウトプット指標、アウトカム指標について、単に前年度実績を目標として横置きするのではなく、実態に即した適切な目標設定を行うことが出来ないか検討すること。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討	所見を踏まえ、成果指標の設定方法の見直しについて検討を行う。
0003-14	医政局	外国人看護師候補者就労研修支援事業	本事業の前提として、EPAの枠組み上で一定の日本語能力を有する者が候補生として日本への入国を許可されているという現状は理解した。外国人の看護師候補者が日本の医療機関等に就職するためには実際に現場で使える日本語能力の向上は必須であると思慮される。については、引き続き必要な財政支援を行うこと。(関 ふ佐子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
0003-15	医政局	看護職員就業相談員派遣面接相談事業	本事業の効果が長期アウトカム指標とどのように結びついているのか、レビューシートのみでは評価が不十分であったため、事業を実施するにあたり、長期アウトカムを達成する上での短期及び中期アウトカムについても設定できないか検討を行うこと。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討	どのような指標が適切であるのか、今後の検討課題とさせていただきます、引き続き適正な執行に努めてまいります。
0003-17	医政局	アスベスト除去等整備促進事業	新型コロナウイルス感染症対応が最優先となっていた中、調査が延期されているケースも一定程度存在すると思われることから、費用面で調査が未実施の病院に対して、積極的に声かけを実施する等の後押しを行うことにより、適切な事業実施を行うこと。(関 ふ佐子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
0008	医政局	災害時における医療提供体制の確保	災害時の医療提供体制の確保を行う本事業の重要性及び新型コロナウイルス感染症が本事業に与えた影響については理解した。適宜、アウトプット指標、アウトカム指標について、単に前年度実績を目標として横置きするのではなく、実態に即した適切な目標設定を行うことが出来ないか検討していくこと。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討	所見を踏まえ、成果指標の設定方法の見直しについて検討を行う。
0011	医政局	医療問題調査費	新型コロナウイルス感染症の影響により、一時的に活動実績及び執行率が低調になっているが、近年執行率が上昇傾向にあるため、引き続き適切な執行を行うこと。(関 ふ佐子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
0023	医政局	臨床効果データベース整備事業	本事業において構築されたDBは我が国の医療の質向上にとって、大変有益であることから、データベースの整備が遅れている関係学会に対しては、引き続き財政支援を行い、業務目的が達成されるようにすること。さらに、本事業により構築されたデータベースの公表方法を各団体に一任せず、利用しやすい形で公表されるよう検討していくこと。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	執行率を踏まえて、予算額を縮減すること。また、データベースについて、利用しやすいような公表方法を検討すること。	▲7	縮減	執行率を踏まえて、積算を見直し、要求額を縮減した。また、データベースの公表方法について、国民や医療提供者が利用しやすい形で公開されるよう検討していく。
0047	医政局	外国人看護師候補者学習支援事業	特にコメントはない。(高久 玲音)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
0069	医政局	看護職員収入引上げ支援事業費	看護職員の賃上げ自体が目的であり実際に規定された額が配布されていることから事業が適正実行されたと考えられる。特にコメントはない。(高久 玲音)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和4年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0070	医政局	新型コロナウイルス感染症対応看護職員等人材確保事業費	「コロナ対応を行う医療機関等に復職した潜在看護職の数」を非コロナ対応の医療機関に復職した潜在看護職の数と比較する必要がある。加えて令和2年度より3年度に増加がみられるのは、コロナ対応する医療機関が増えたことが要因であり、復職支援の結果であるとは言えない可能性がある。仮に、非コロナ対応の医療機関への復職以上にコロナ対応医療機関への復職が増えているようであれば、一定の効果があつたとみなして良いのではないかと考える。(高久 玲音)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和4年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0071	医政局	共用試験公的化に係る体制整備事業	共用試験の公的化については一定の国費による負担が必要であり、事業評価自体が難しい側面が多いので特にコメントはない。(高久 玲音)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
0072	医政局	マイナンバー制度を活用した看護職の人材活用システム化事業	ヒアリングも見込みを超えて実施されており、今年度で終了する予算であることから特にコメントはない。(高久 玲音)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和4年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
0073	医政局	危機管理における看護マネジメント研修ガイドライン作成等事業	特にコメントはない。(高久 玲音)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了 当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0084	医政局	医療機関勤務環境評価センター運営費補助金	評価受審機関数に占める「医師の労働時間短縮に向けた取組が十分に行われ、労働時間短縮も進んでいる」という評価、がアウトカム指標となっているが「評価」は医師会(医療機関勤務環境評価センター)が行うこととなっている。労働時間については把握も進むものと思われるため、医師会による労務管理体制の構築(ストラクチャー)、改善に向けた取組(プロセス)、医療機関の労働時間の状況等(アウトカム)を総合的に評価する総合評価で示すことが適切と考える。なお総合評価だけではなく、労働時間等の個々の評価項目を活用した事業の評価方法についても検討されることが望ましい。(高久 玲音)	事業内容の一部改善	事業の効果測定をより適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しについて検討することが望ましい。	-	年度内に改善を検討 所見を踏まえ、成果指標の設定方法の見直しについて検討を行う。
0085	医政局	勤務医等を対象とした働き方改革周知・啓発事業	特にコメントはない。(高久 玲音)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了 予定通り令和5年度で終了とするが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0086	医政局	医師の働き方改革に係る地域医療への影響等に関する調査事業	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和4年度をもって終了すること。	-	予定通り終了 予定通り令和4年度で終了とするが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0091	医政局	学生実習国民向けPR経費	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り
0092	医薬・生活衛生局	医薬・生活衛生局国家試験事業	引き続き一者応札の解消に取り組むことが求められる。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	医療を受ける者その他国民による薬剤師の資格の確認及び医療の適切な選択のために必要な事業であるが、一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 一者応札の要因を分析し、仕様書の改善や業者への声かけ等、一者応札解消に向けた取り組みを進める。
0097	医政局	医療関係者問題調査検討会等経費	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	事業内容の一部改善	執行率が低くなっている要因を踏まえ、執行率の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 引き続き、業務の効率化や職員のコスト意識の向上に努めコスト縮減に取り組むとともに、更なる事業の適切な実施に努めることとしたい。
0102	医政局	臨床研修修了者アンケート調査費	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り
0109	医政局	補聴器販売者の技能向上研修等経費	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り
0116	医政局	医療情報セキュリティ等対策経費	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0117	医政局	医療情報システム等標準化推進事業	アウトプット指標、アウトカム指標について、単に前年度実績を目標として横置きするのではなく、(対前年度の増減率等によって、)実態に即した適切な目標設定を行うことが出来ないか検討すること。(寺田 麻佑)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	現状通り 成果指標については、今後交付申請を開始する予定の医療情報化支援基金の補助実績等を考慮し、より実態に即した適切な目標設定を行ってまいりたい。
0128	医政局	院内感染対策	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り

(単位：百万円)

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
0143	医政局	死因究明拠点整備モデル事業	全国的に拠点モデルの展開のため、補助金等支出先に地域的な偏りが生じないよう努めつつ、引き続き適正な事業執行を行うこと。(中益 陽子)	事業内容の一部改善	事業実施期間を長くする等、執行率の改善を図ること。	-	執行等改善	令和5年度の事業者は、令和4年度中に決定を行うなど、事業実施期間の改善に努めている。また、採択を行う事業者についても、事業のさらなる周知を行うなどして実施地域に偏りがないように努めたい。
0144	医政局	独立行政法人国立病院機構施設整備費	本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも活用を行うこと。(中益 陽子)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和4年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0155	厚生科学課	国立研究開発法人国立成育医療研究センター施設整備費	施設整備事業における具体的な数値目標の設定は難しいが、適切に運用されている。今後の事業実施に際しては、引き続き事業計画に基づき適正に業務を執行すること。(井野 麻美)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き適正な執行に努めてまいりたい。
0158	健康局	特定感染症検査等事業費	毎年度多額の繰越を生じさせながら事業が実施されているため、予算を当該年度内に執行できる体制を整えることが望ましい。アウトカム指標については、単に前年度の数値を用いるのではなく過去の最低値など状態が継続的に悪化しないような設定方法を検討すべきである。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	繰越を踏まえて積算を見直し、執行状況の改善を図ること。また、事業の効果測定を適切に行えるよう、新たな成果指標を設定すること。	▲1,463	縮減	多額の繰越が生じていたことを踏まえ要求額を縮減した。アウトカム指標についても見直しを行った。
0170	健康局	結核研究所補助	引き続き事業の効率的な執行に取り組むこと。(大屋 雄裕)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0172	健康局	予防接種対策推進費	引き続き事業の効率的な執行に取り組むこと。(大屋 雄裕)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0185	健康局	エイズ対策促進事業	アウトカム指標については、単に前年度の数値を用いるのではなく過去の最低値や長期的な目標値をおくことで状態が継続的に悪化しないような設定方法を検討すべきである。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、新たな成果指標を設定すること。	-	執行等改善	短期アウトカムの目標について前年度の数値を用いず、中・長期的な目標値をおくことに変更した。
0195	老健局	新型コロナウイルス感染症の流行下における一定の高齢者等への検査助成事業	新型コロナウイルス感染症の流行への対策として行なわれた事業であり、すでに終了している。(大屋 雄裕)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和4年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0202	健康局	HPVワクチン相談支援事業	繰越が繰り返し生じているため、必要な事業規模に対応する予算規模について精査し、あるいは事業の進行状況に対応した予算確保のあり方について検討する必要がある。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	活動実績を踏まえ、積算を見直し、予算額を縮減すること。	-	年度内に改善を検討	令和5年度においては、当初予算額全額を年度内に執行予定であるが、今後の活動実績を踏まえ、予算確保のあり方について検討する。
0203	健康局	新型コロナウイルス感染症収束を見据えた感染症対策強化事業費	R4における低執行率の理由については首肯することができる。R5以降の実施状況を踏まえて必要な予算規模について再確認することが望ましい。(大屋 雄裕)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。必要な予算規模については、令和5年度以降の事業実施状況を踏まえて再確認する。
0204	健康局	予防接種業務体制強化	「新型コロナワクチン接種後の健康被害等が生じた者が、予防接種法に基づく予防接種後健康被害救済制度による救済を速やかに受けられるよう、審査・認定の迅速化を図る」という事業の目的については異論はない。点検結果、改善の方向性に同意する。(加藤 達也)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0205	健康局	予防接種の有効性・安全性の効果測定に関するデータ抽出対象拡大検討	当事業は令和4年度で終了のため、特段のコメントはしない。(加藤 達也)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和4年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0210	健康局	感染症発生動向等調査費	コロナ禍で本事業の必要性が更に増したと思われるが、一者応札がいくつか散見されることから、競争性確保手段の検討も行う。引き続き適切な執行を行うこと。また、新型コロナウイルス感染症対応により得られた知見については、今後の事業運営においても活かすことを求める。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	引き続き、一者応札となっている要因を分析・改善を図りつつ、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
0212	医政局	国立ハンセン病療養所施設費	今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	執行等改善	競争性をより確保できるよう、要因分析及び改善を図っていく。
0213	医政局	国立ハンセン病療養所運営費	今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
0226	健康局	特定疾患等対策費	新型コロナウイルス感染症の影響により、一時的に活動実績及び執行率が低調になっているが、近年執行率が上昇傾向にあるため、引き続き適切な執行を行うこと。(関 ふ佐子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
0229	健康局	難病患者サポート事業	事業の性質や執行率を踏まえると、事業として特段の問題点は見当たらない。引き続き適切な執行を図ること。(関 ふ佐子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
0233	健康局	小児慢性特定疾病対策等総合支援事業	事業実施自治体数が増加傾向にあることから事業の目的を鑑み、その実現のために引き続き適切な事業実施を行うこと。(関 ふ佐子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
0246	健康局	脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業	特にコメントはない。(高久 玲音)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
0247	健康局	難病ゲノム医療専門職養成研修事業	特にコメントはない。(高久 玲音)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
0248	健康局	国立ハンセン病資料館収蔵庫増設経費	特になし。(高久 玲音)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0258	健康局	国際交流調査研究事業	新型コロナの感染状況の影響で実施されておらず、コメントはない。(高久 玲音)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
0261	健康局	在外被爆者渡日支援等事業委託費	適切に運用されていると判断できるためコメントはない。(高久 玲音)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
0263	健康局	原爆被爆者介護手当等負担金	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
0270	健康局	原爆被爆者対策費	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
0271	健康局	毒ガス障害者対策費	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。

(単位：百万円)

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
0277	医薬・生活衛生局	医薬品等承認審査費	執行率がやや低く推移していること、補正予算で措置された金額を繰り越す構造が繰り返されていることから、必要な予算規模とその確保方法について検討することが望ましい。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	引き続き、執行率の向上・改善を図り、必要な予算額を確保すること。	-	年度内に改善を検討 各種事業の計画的・効率的な執行の実施により、医薬品の製造販売事務の円滑化、迅速化を図っており、今後も、事業内容や執行実績を踏まえながら、予算の適正化に努めてまいります。
0278	医薬・生活衛生局	医薬品等国際化対策事業	事業の性質から定量的な指標の設定に馴染まないという点は首肯することができる。実績に対する専門家の評価を求めるなど、定性的な評価を充実させる手法について考慮することが望ましい。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、効果的な成果指標を設定するよう検討すること。	-	年度内に改善を検討 適切な成果指標の設定を検討して参りたい。
0281	医薬・生活衛生局	医療機器審査体制基盤強化費	引き続き一者応札の解消に取り組むことが求められる。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 本件調達の特異性を踏まえると仕様内容を大きく変えることが困難であることから、できる限り公告期間を長く確保すること、又応札要件を満たす業者に対して、声かけなどを検討することにより、一者応札の改善を図りたい。
0284	医薬・生活衛生局	一般用医薬品販売制度実態把握調査事業	平成21年からスタートし、最終的な目標である「医薬品販売の適正化」を実現するための最初のプロセスである実態調査の事業であるが、事業開始から10年以上経過して適正な販売ができていない割合(遵守率)は徐々に向上しているが十分ではないと認識する。当事業は調査事業ではあるものの、最終的な目標である遵守率をアウトカムに設定していることは評価できると考える。調査結果に基づく関係団体の指導や、特に遵守率が低い事業者への個別ヒアリングや指導を実施する他、自治体による不遵守施設への監視指導を実施しているとのことであるが、より遵守率を向上させるためには罰則を科すような施策を検討してもよいのではないかと思料します。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	遵守率を向上させるために罰則を科す等の施策を検討すること。	-	年度内に改善を検討 近年の一般用医薬品をとりまく状況、本事業の結果等を踏まえ、濫用等のおそれのある医薬品の販売方法の在り方も含めて、令和5年2月より医薬品の販売制度に関する検討会において、一般用医薬品の販売に係る制度の在り方について検討しているところです。
0289	医薬・生活衛生局	医薬品等安全性調査事業費	事業の目的達成を見据えた適切な事業運営を今後も行っていただきたい。点検結果・改善の方向性については同意するが、長期アウトカム②-③については実績を踏まえた目標値の設定が望まれる。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、実績を踏まえた成果指標の目標値の設定を検討すること。	-	年度内に改善を検討 実情を踏まえ、長期アウトカムを見直すことを検討したい。
0293	医薬・生活衛生局	医薬品等監視指導対策費	薬事監視行政は医薬品の品質確保のために必要な事業であるため、一者応札案件については競争が働くような改善策を検討しつつ、引き続き適切な事業実施を図ること。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 一社応札案件について、入札説明書は複数の事業者が受け取りに来ていたため入札後にヒアリングを実施したところ、社内事情により入札に参加しなかったものの次年度は改めて検討したいとコメントをもらっているため、今年度と同様に、十分な公告期間を確保した上で入札し、引き続き適切な予算執行に努めたい。
0295	医薬・生活衛生局	医薬品等GMP対策事業	事業全体の執行率は改善の傾向にあるが、新型コロナウイルス感染症の影響により都道府県への委託費の執行が進んでいない件については、改善策等を検討した上で引き続き適切な執行を図ること。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	必要な予算額を確保し、執行率の向上に努めること。	-	執行等改善 都道府県の委託費の執行が進んでいない点について、都道府県に対して十分に周知がされていない可能性があるため、いただいたご意見を踏まえ、周知を強化する。
0297	医薬・生活衛生局	医薬品国家検定事業	一斉監視において後発医薬品の検査を実施した都道府県数が直近で27と少ない。同都道府県数はH29～R1の平均が30都道府県でありコロナ流行後に若干の低下となっているようなので、全ての都道府県でこれを採取し、検査を行うことが必ずしも必要というわけではないが、コロナの流行状況を踏まえ、今後は都道府県へ積極的な参加を促す必要がある。(高久 玲音)	事業内容の一部改善	一斉監視の実施率の向上に努めることとし、コロナの流行状況を踏まえ、都道府県へ積極的な参加を促すこと。	-	年度内に改善を検討 ご指摘のとおり、一斉監視指導において後発医薬品の検査を実施した都道府県数については、新型コロナウイルス感染症への対応のため、近年若干減少しております。後発医薬品の検査については、対象品目を国立医薬品食品衛生研究所等と連携して国で選定していること、一製造所で製造された後発医薬品が全国的に流通するものなので、全ての都道府県でこれを採取し、検査を行うことが必ずしも必要と考えているわけではありませんが、新型コロナウイルス感染症の流行状況を踏まえ、今後は都道府県へ積極的な参加を促してまいりたいと思います。
0299	医薬・生活衛生局	国際的な安全性情報の収集・提供体制の整備事業	特にコメントはない。(高久 玲音)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り
0301	医薬・生活衛生局	医薬品適正使用推進事業	評価指標として設定されている「医薬分業率(全国・地域別)が前年度以上(／毎年度)であること」は様々な要因に影響されるものであり、EBPMの観点から評価するとすれば、例えばポスターの認知など中間的なアウトカムについても確認し、総合的に判断することが望ましい。(高久 玲音)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、新たな成果指標を設定すること。	-	年度内に改善を検討 適切な成果指標の設定を検討して参りたい。

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
0303	医薬・生活衛生局	薬剤師生涯教育推進事業	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	
0322	医政局	医療機器に係る安全管理の促進事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	
0323	医政局	臨床研究実施体制確保対策費	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0324	医政局	臨床研究適正化等推進事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0326	医政局	医療機器の研究開発から保険適用までのガイドブック作成事業	単年度事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも活用を行うこと。(中益 陽子)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和4年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和4年度をもって終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0338	保険局	後期高齢者医療制度事業費補助金	活動目標及び実績①に係るアウトプット・アウトカム指標の達成度がいずれも低い水準で推移していることから、その原因を精査して事業の内容・推進手法の改善を試みることが求められる。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	後期高齢者医療に係る健康診査事業については、活動実績及び成果実績がいずれも低調に推移していることから、その要因を分析し、改善を図ること。	-	執行等改善	健康診査事業に係る活動実績及び成果実績について検証し、適正な執行に努める。
0346	保険局	全国健康保険協会事務費負担金	アウトカム指標については、単に前年度の数値を用いるのではなく過去の最低値や長期的な目標値をおくことで状態が継続的に悪化しないような設定方法を検討すべきである。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	引き続き、コストの削減を図りつつ必要な予算額を確保するとともに、事業の効果測定を適切に行えるよう、過去の最低値や長期的な目標値を置く等、状態が継続的に悪化しないような成果目標の設定を検討すること。	-	年度内に改善を検討	過去の最低値や長期的な目標値を置く等、状態が継続的に悪化しないような成果目標の設定を検討する。
0347	保険局	健康保険組合事務費負担金	引き続き事業の適正な執行に取り組むこと。(大屋 雄裕)	現状通り	健康保険事業の事務の執行に要する費用の負担に支障のないよう、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	健康保険事業の事務の執行に要する費用の負担に支障のないよう、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0360	保険局	保険医療材料等の価格情報収集費	基礎資料の整備を目的とするものであり、定量的な成果指標の設定に馴染まないものと認めることができる。R5において一者応札の解消に成功しており、継続的な取り組みを期待する。(大屋 雄裕)	現状通り	保険医療材料等の価格情報収集費については、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めるとともに、一者応札とならないように継続的に改善に取り組むこと。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めるとともに、一者応札とならないように継続的に改善に取り組む。
0362	保険局	医療指導監査官の活動に要する経費	地方厚生(支)局が保険医療機関に対して実施する指導等は、保険診療の取扱い、診療報酬請求の周知徹底及び保険診療の質的向上、適正化を図ることを目的としているものであり、毎年の対象機関は違ってもその効果が浸透していくことこそ事業の目的に資するとするならば、指導結果を指標とすることが適切と考えるので、今後検討いただきたい。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	令和4年度は執行率が改善していることから、引き続き、直近の実績等を踏まえて、必要な予算額を確保し、適切な執行に努めるとともに、保険医療機関等に対する指導結果を指標として設定することについて検討すること。	-	現状通り	執行率が低調である要因は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い特定共同指導等を中止したことにより、職員の出張が激減したためであるが、今後は新型コロナウイルスワクチンの効果やコロナ対策の基本的対処方針に従い、感染防止対策を徹底するなどして事業を再開する見込みであることから現状の予算額が必要であると判断する。
0364	保険局	衛生検査所検査料金調査費	事業の目的達成を見据えた適切な事業運営を今後も行っていただきたい。点検結果、改善の方向性に同意します。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	引き続き、必要な予算額を確保し、適切な事業運営を行うとともに、令和3年度の委託業務が一者応札となっているため、競争性を確保する観点から、その要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	入札公告後、過去の本事業の受託者などに対して幅広く入札参加への声掛け等を実施し、一者応札の改善に努めて参りたい。
0365	保険局	保険診療の効率化に関する調査検討費	事業の性質を踏まえると、特段の問題点は見当たらない。執行率についても適切に一般競争入札を実施した結果であると思慮するため、引き続き適切な執行を図っていただきたい。なお、今後の状況に応じて事業名の変更を適宜検討されたい。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	引き続き、直近の実績等を踏まえて、必要な予算額を確保し、適切な執行に努めるとともに、先進医療に関する会議開催等業務が一者応札となっていることから、その要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	引き続き適切な執行に努める。なお、先進医療に関する会議開催等業務については、入札参加の声かけや入札条件等の緩和の検討により一者応札の改善に努める。

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
0366	保険局	医療保険制度改正経費	事業の性質を踏まえると、事業として特段の問題点は見当たらないが、執行率が低調に推移しているため、改善策等を検討した上で引き続き適切な執行を図ること。なお、今後の状況に応じて事業名の変更を適宜検討されたい。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	引き続き、コスト削減に努めつつ、実績等を踏まえて適切な予算額を確保するとともに、執行率が低調に推移しているため、その要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めるとともに、執行率が低調に推移している要因を分析し、改善に努める。
0371	保険局	国民健康保険組合出産育児一時金等補助金	本プログラムの評価は出産一時金等の評価そのものに準じて総合的に判断されるべきであることから、コメントは特になし。適切に事業が行われるよう求める。(高久 玲音)	現状通り	国民健康保険組合出産育児一時金等補助金については、引き続き実績等を踏まえ、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適切な執行に努めることとする。
0375	保険局	保険料等交付金に必要な経費(年金特別会計健康勘定)	特にコメントはない。(高久 玲音)	現状通り	引き続き実績等を踏まえ、全国健康保険協会の事業運営及び資金繰りに支障をきたさないように必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めることとする。
0376	保険局	過誤納保険料の払戻し等に必要な経費(年金特別会計健康勘定)	特にコメントはない。(高久 玲音)	事業内容の一部改善	執行率が低調であるため、その要因を分析し、改善を図るとともに、実績等を踏まえ、適切な予算額を確保すること。	-	現状通り	所要額の不足がないようある程度余裕を持たせる必要があるため、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めることとする。
0383	保険局	国民健康保険制度関係業務事業費補助金	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	事業内容の一部改善	引き続き、コスト削減を図りつつ、適切な予算額を確保するとともに、システム改修等の委託業務については、随意契約が多いため、競争性の確保を図るように努めること。	-	現状通り	自治体のシステム運用コストの縮減及び事務負担の軽減など、国保制度の効率的な運営に資する事業であるため、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0384	保険局	患者申出療養に関する経費	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	事業内容の一部改善	評価会議とデータベース等作成に関する支援業務について、一者応札となっていることから、その要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	入札は一者応札とならぬよう入札条件の緩和など検討をする。
0394	保険局	社会保険診療報酬支払基金におけるリモート(在宅)審査システムの導入・拡大	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	終了予定	社会保険診療報酬支払基金におけるリモート(在宅)審査システムの導入・拡大事業は、当初の予定通り、終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0395	保険局	窓口負担割合の見直しに係る施行経費	単年度事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも活用を行うこと。(中益 陽子)	終了予定	窓口負担割合の見直しに係る施行経費については、当初の予定通り、令和4年度で事業終了となるが、本事業で得られた知見等は、他の類似事業への活用を検討すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0405	健康局	地域保健活動検討経費	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0407	健康局	医療社会事業従事者(医療ソーシャルワーカー)指導強化費	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0420	健康局	都道府県がん対策推進事業	随意契約が散見されることから、引き続き競争性確保に努めつつ、適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、競争性のある契約の機会を確保し、適正な執行に努めること。	-	年度内に改善を検討	都道府県に対して、一者応札となっている要因を分析し、競争性のある契約の機会を確保するよう周知をする等により、適正な執行に努める。
0426	健康局	健康危機管理情報収集事業費	執行率が低調である理由を分析するとともに、必要がある場合には予算積算の見直し等を検討すること。(中益 陽子)	事業内容の一部改善	活動実績が低調に推移している要因を分析し、執行率の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	過去3カ年の執行実績が低調な理由として、新型コロナウイルス感染症の感染状況により、事業の一部が十分に実施できなかったことによるものであり、令和5年度においては予算額通り執行予定であるが、今後の執行状況を踏まえ、適切に予算に反映していく。
0437	医薬・生活衛生局	あへん供給確保事業	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	「あへん」の不正流通の遮断を図るために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
0439	医薬・生活衛生局	麻薬・覚醒剤等対策費	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	麻薬・覚醒剤等による危害の国民への周知や不正大麻の撲滅等に必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
0443	医薬・生活衛生局	麻薬等対策推進費(広報経費)	今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	麻薬・覚醒剤等の薬物乱用の根絶等を図るために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
0444	大臣官房(地方課)(地方厚生局)	麻薬・覚醒剤等対策事業	薬物乱用は深刻な社会問題となっており、事業の重要性が高まっている。限られた予算の中で、柔軟に効率よく対応されている。所管部局の点検・改善にあるよう対策の強化を行っていくこと。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	一者応札となっている要因を分析し、仕様書の精査や十分な公告期間の確保等を行うことで、複数の事業者が入札に参加できるよう改善を図る。
0447	医薬・生活衛生局	家庭用品規制法施行事務費	今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	有害な化学物質の人体への悪影響を最小化することによる国民の健康の保護を図るために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、競争性確保に努めつつ適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
0456	労働基準局	東電福島第一原発廃炉等作業における被ばく低減対策の強化	当事業は原発廃炉完了まで続くものであると考えるならレベルアップを図りながら継続させていくべきと考える。 ・放射線管理計画等の教育を受講した人数目標を例年60人としているが、実績は大幅に上回っており、Web参加者がいることが要因ということなら、それを含んでの、ないしは別枠での目標設定とすべきと考える。 ・放射線管理計画等作成者等の教育等について「有意義であった」旨の回答をした参加者の割合は順調に高くなっている。目標を95%にしてもよいのではないかと。このノウハウは他の原発や被爆の恐れがある現場などで有効であるなら横展開の可能性を保持しておくべきである。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	活動目標及び成果目標については、事業の実施状況を踏まえ、設定すること。 また、一者応札となっている要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	・活動目標及び成果目標については、事業の実施状況等を踏まえつつ、検討してまいりたい。 ・一者応札解消に向け、入札説明書受領者にヒアリングを行い、仕様書における疑義事項を明確にすることで、応札者の疑義を解消し、一者応札解消に努める。
0458	労働基準局	特定有害業務従事者の離職者特殊健康診断実施事業	昭和47年度からの継続事業あり、必要性は理解できるが、他事業と比較して予算執行率が低い点を懸念する。対象者の健康診断受診率が低調である点について、各機関と連携し受診率の向上、効率化に努めること。(井野 麻美)	現状通り	受診率の向上、効率化に努めるとともに、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	予算が十分活かされるためには、受診率の向上を目指すことも重要であると考えられるため、今後も適切な受診勧奨等が図られるよう、健康診断機関とともにその手法を検討し、受診率の向上に努める。
0466	労働基準局	働き方改革の実現に向けた労働時間の上限規制の定着による長時間労働の抑制等のための取組	事業目的については、国としてカルチャーを変えていく内容となっており今後も含めて継続的に進めていくべきものとする。 ・企業の労務管理者等向けのセミナー 「過重労働の解消のためのセミナー」参加者の満足度目標値をもう少し上げてはどうか ・「労働条件相談ほっとライン」、「確かめよう労働条件」利用者の満足度目標値は低すぎると考える。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	満足度目標値の見直しについて検討するとともに、一者応札となっている要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	ご指摘を踏まえて、満足度目標値を含む次年度以降のKPIの置き方については検討を行いながら、今後も継続的に本事業を進めていくことしたい。一者応札となっている一部事業について、今後も要因分析並びに改善のため取り得る方策の検討を行っていきたい。
0475	労働基準局	特定分野の労働者の労働災害防止活動促進費	労働人口の減少にともない、外国人労働者が非常に重要な存在となってくる。期待される事業でありながら、予算執行率が低い点を懸念する。事業の認知度、周知方法、相談員のレベル等、外国人労働者のニーズに合っているのかを検証し、必要に応じて改善を行うこと。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。また、成果実績が成果目標を下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	年々、外国人労働者数が増加する中、本事業は外国人労働者を含む特定分野の労働者に対する労働条件や安全衛生の確保・改善のために重要な役割を担うものであることから、外国人労働者等のニーズを踏まえ、必要に応じて事業内容を見直すことにより、予算執行率を改善させてまいりたい。
0482	労働基準局	労働基準行政関係相談業務等の外部委託化経費	労基署業務の効率化、質の向上のために不可欠な事業であり、今後も継続して行っていくべきと考える。競争入札に当たっては、品質を落とすことのないよう適切に選定を行っていただきたい。また、競争入札の結果、事業者が変更となる場合には、継続的な業務運営のため適切な引継ぎが行われるよう取り組んでいただきたい。加えて、電話対応終了まで労働基準監督署に転送せずコールセンターで対応する割合が20%強ということであるがこの数値を上げることに重点的に取り組んでいただきたい。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因及び活動実績が当初見込みを下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	一者応札解消のため、意見招請を行い、事業者の意見も踏まえた仕様書とする。競争入札の結果、事業者変更が行われる場合には、適切な引継ぎとなるよう留意したい。活動実績及び成果実績については、着信件数が増加している中ではあるが、重要な指標であるため、改善に向けた取組を検討する。

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
0483	労働基準局	労働災害防止対策費補助金	昭和37年度からの継続事業であるが、状況に合わせた必要な取り組みが行われている。 引き続き事業計画に基づき適正に業務を執行すること。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	活動実績が当初見込みを下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 活動実績が当初見込みを下回ったことに対する改善策として、これまで個別指導を受けていない事業場に対して、個別指導の内容やリモート指導を実施していることなどの周知を行う予定。また、個別指導に関する目標が未達成であった団体については、いずれも集団指導のニーズが多く、目標を上回る実績を上げたため、令和6年度概算要求においては、ニーズに合わせた予算配分の調整を行った。
0488	労働基準局	労災保険給付に必要な経費	当事業の目的や実績を踏まえ継続して適切に事業を運営していただくとともに、労災の対象となる事象が減少していく施策の実施にもご留意いただきたい。 点検結果、改善の方向性に同意します。(加藤 達也)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り
0489	労働基準局	職務上年金給付費等交付金に必要な経費	事業の必要性については十分理解できる。今後の事業実施に際しては、引き続き事業計画に基づき適正な業務執行を行うこと。 なお、支給対象者の減少が明確になった段階で、事業の継続なども検討いただきたい。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	活動実績が当初見込みを下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。 なお、事業の終了時期についても検討を行うこと。	▲105	縮減 本制度は労災保険への統合前に支給事由の生じた給付が対象となっていることから、今後、支給対象者の減少が明確になった段階で事業の終了時期について検討していきたい。また、活動実績については、支給対象者の死亡によって受給資格を喪失した者が出たこと等により当初見込みを下回ったものであるが、支出実績が予定を下回ったこと等を踏まえ、所要額を減額の上、概算要求をしている。
0493	労働基準局	特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に必要な経費	「最高裁判決等において国の責任が認められた者と同様の苦痛を受けている者について、その損害の迅速な賠償を図る。」目的の事業であり、事業を行うことの妥当性はあると考える。 請求期間が諸事象の発生から20年となっているが、それを考慮すると当面は継続する事業と考えられるが、どのような状況になったら(何がトリガーとなって)事業を終結させるのか、現時点での考え方を記載してもよいのではないかと考える。 点検結果、改善の方向性に同意する。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	一者応札の要因を分析し、改善を図ること。また、執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。	-	年度内に改善を検討 一者応札となった一部の調達について、要因分析の上、改善策を検討してまいりたい。 予算額について、執行率及び今後必要となる事業経費を考慮の上、可能な限り縮減してまいりたい。
0495	労働基準局	義肢等補装具支給経費	昭和25年度からの継続事業であり必要性を理解した。今後の事業実施に際しては、引き続き事業計画に基づき適正な業務執行を行うこと。 申請手続きにおいては、迅速、柔軟な対応をお願いしたい。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	活動実績が当初見込みを下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	現状通り 活動実績については、義肢等補装具の新規購入者及び再支給者に対する支給件数等を合計したものであるが、本事業の支給種目のうち、義肢、車椅子などの支給件数が見込みを下回ったため、活動実績が見込み値を下回った。本経費は被災労働者の申請に基づき給付を行うものであり、活動実績については他律的な要因により増減する性質のものであるが、被災労働者に対して支給制度について積極的に説明等を行い、受給できる被災労働者に漏れなく行き渡るように努める。 なお、義肢補装具費単価の高騰や支出実績等を踏まえ、所要額を増額の上、概算要求を行うこととした。
0505	労働基準局	労災就学等援護経費	当事業は、目的にかなった適切な運用をしているものと判断し、点検結果・改善の方向性に同意する。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	活動実績が当初見込みを下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	▲69	縮減 活動実績については、本事業の前提となる労災年金受給者数の減少の影響や、受給資格を喪失した者が出たことなどにより予定件数を下回ったものであるが、本経費は労働災害による重度障害者、長期療養者及び遺族について、本人又は生計を同じくする子等へ学資や保育に係る援護費を支給するために必要な経費であり、引き続き所要額を確保する必要がある。なお、執行実績を踏まえ、所要額を減額の上、概算要求を行うこととした。
0511	労働基準局	独立行政法人労働者健康安全機構運営費交付金に必要な経費	中期計画に基づき適切に運用されている。今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因、活動実績が当初見込みを下回った要因及び成果実績が成果目標を下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 一者応札については、公告期間の延長や入札参加資格要件の見直し等により改善に取り組む。活動実績が当初見込みを下回った職業リハビリテーションセンターとの職業評価会議の開催回数については、関係機関との更なる連携強化に努め、改善を図る。
0513	中央労働委員会事務局	安定した労使関係等の形成の促進に必要な経費	事業の目的や現状・課題に関しては理解するところであり、点検結果についても異論はない。(加藤 達也)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
0514	労働基準局	国際労働関係事業	事業計画に基づき、効率的、効果的に事業の運営がなされている。引き続き適正な業務執行を行うこと。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 一者応札となっている要因として、応札を断念した事業者より事業内容の専門性の高さが挙げられたことから、事業の目的等に照らして支障がない範囲で、事業内容の精査、検討を行い、応札が容易となるよう改善に努める。また、応札可能な者がいないか積極的に調査し、公告内容を広く周知すること等で、引き続き一者応札の解消に努めて参りたい。
0518-3	雇用環境・均等局	両立支援等助成金（出生時両立支援コース）	男性の育休取得を促進することが家庭生活との両立支援に役立つことは社会の一致した結論であり、社会全体の中での当事業の位置づけを考えながら推進していただきたい。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。	▲1,329	縮減 育児休業を支える体制整備への支援強化として新設する育休中等業務代替支援コース（仮称）への移行による減、本コースの対象人数の拡充等による増のほか、直近の執行実績の反映等を踏まえて、前年から予算額を縮減して要求する。
0518-4	雇用環境・均等局	両立支援等助成金（介護離職防止支援コース）	介護に直面した労働者の継続就業という観点では、当事業を行うことに一定の社会的意義は認められると考える。より効果的、効率的な事業運営を実現いただきたい。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	支給実績を踏まえ、必要な予算額を確保し、効率的な執行に努めること。	-	執行等改善 支給実績の伸びを踏まえて必要額を要求する。
0526	雇用環境・均等局	民間企業における女性活躍促進事業	女性活躍推進を実現させるために必要な情報の提供、コンサルティングの役割は大きい。世間から注目されている事業でもあり、高い目標値が設定される。ここ数年の低調な執行率は気になるが、人員体制が強化されたことによる機会提供の増加が期待できる。引き続き適正かつ効率的に業務執行を行うこと。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。	▲34	縮減 直近のコンサルティング実績を踏まえ、令和6年度概算要求ではコンサルティング事業を見直したところである。引き続き適切な予算執行に努める。
0548	雇用環境・均等局	個別労働紛争対策の推進	労働者の相談窓口として機能しており、予算の執行率に合わせて翌年度予算が調整されている。目標の設定も具体的である。引き続き適正な業務執行を行うこと。(井野 麻美)	現状通り	引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努める。
0553	職業安定局	人材確保対策コーナー等運営費	経済社会の成長のためには、必要な労働力を、必要とするところへの確に配置することが重要であり、わが国の現状では少子化もあり、一部の業種に十分な労働力が供給されていない現状がある中で、当事業の意義は大きいものとする。KPIとして新規相談者数や就職率をあげているが、この両者の数値を上げていくためには、仕事の魅力とともに賃金レベルも重要な要因の1つであり、求人者に対する指導・助言の際にはそのような内容を今まで以上に強調していく必要があると考える。(加藤 達也)	現状通り	当該事業の重要性を鑑み、新規相談者数や就職率を一層高めていくために、求人者に対する指導・助言の際には仕事の魅力とともに賃金レベルについてもこれまで以上に強調していく等の取り組みに努めること。	-	現状通り 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0554	職業安定局	ハローワークのマッチング機能強化のためのキャリアコンサルティング推進事業	キャリアコンサルティングが重要な役割担っており、具体的な目標を設定し、適正に運用されている。就職率については、より高い目標値を設定することで、効果が上がるのではないかと。(井野 麻美)	現状通り	成果目標について、より高い目標値の設定を検討しつつ、引き続き効果的な事業実施に努めること。	▲1,562	縮減 事業の一部を他事業に統合することで、予算額の縮減を行った。目標値の設定については慎重に検討しつつ、引き続き効果的な事業実施に努める。
0558	職業安定局	求人確保・求人者指導援助推進費	求職者のニーズを踏まえた求人者に対するサポートを実施する事業であり、労働力の掘り起こしに際しては必要不可欠の事業と考える。この事業のKPIは開拓求人数となるのかもしれないが、それに対してどれだけの求職が実現したか（＝就職）が本当の意味での実のある開拓求人と言えるのだとすれば、点検結果、改善の方向性においてその部分にも触れていただきたい。(加藤 達也)	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	-	現状通り 引き続き、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努める。なお、長期アウトカムとして設定している「開拓求人の充足数」は、開拓求人が求職者と結合した件数であるため、開拓求人の充足によって求職者の就職が一定数実現していると考えられる。また、開拓求人の充足状況を点検することで、求職者のニーズを踏まえた適切な求人開拓が進んでいるかを確認し、引き続き求人充足サービスの充実を努めていく。
0559	職業安定局	労働者派遣事業等の適正な運営の確保にかかる経費	事業計画に基づき適切に運用されており、具体的な成果目標が設定されている。成果目標1-①の説明会の実施については、目標達成を期待する。(井野 麻美)	現状通り	新型コロナウイルス感染症の収束後、労働者派遣法等の周知啓発を行うための説明会への参加事業所が当初見込みを達成するように説明会等の開催方法などの工夫を行うことで、引き続き効果的な事業実施に努めること。	-	現状通り 令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、労働者派遣法等の周知啓発を行うための説明会を中止・延期などした時期があることから、活動実績については低調な実績となったものと考えられる。令和5年度においても、前年度と比較して実績が高い労働局もあり、当該労働局における取組事例を各局に共有しつつ、オンラインセミナーの開催含め、開催方法等の工夫を行う。
0562	職業安定局	優良な民間人材サービス事業者の育成促進	社会情勢を考えたときに、当事業はその目的、現状・課題から必要不可欠なものとして認識している。また、民間事業者サイドも優良派遣事業者等の認定に意義を認めこの事業に力を入れていると考える。点検結果、改善の方向性に同意する。(加藤 達也)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保した上で効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	▲26	縮減 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。なお、自主的に一定の役割を果たした事業について廃止するなど部分的見直しを行ったことにより、事業全体の概算要求額は減少している。

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
0564	職業安定局	求人情報提供の適正化推進事業費	予算額の設定については、執行率に合わせて調整されている。引き続き事業計画に基づき適正な業務執行を行うこと。 また、業界全体の質の向上が達成できたと思われるタイミングでの事業終了などを検討してもよいのではないか。(井野 麻美)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保した上で効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	-	現状通り 本事業の実施目的を踏まえ、必要な予算額を確保した上で、適正かつ効果的な事業実施に努める。
0569	職業安定局	紹介予定派遣を活用した研修・就労支援事業	令和4年度をもって事業終了となったので特段のコメントはない。(加藤 達也)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和4年度をもって終了すること。	-	予定通り終了 当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0572	職業安定局	労働移動支援助成金	事業の重要性を理解している。事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	「再就職支援コース」、「早期雇入れコース」のコースともに支給対象者が当初見込みを下回っているため、より効果的な事業実施に向けて一層の周知に努めるとともに、「人への投資」施策の一環として拡充した支援内容について、予算の増額を踏まえた適正な業務執行に努めること。	▲7,794	縮減 執行率が低調なコースについて、事業実績等を勘案した予算規模の見直しを行うなど、今後もより適切な事業の実施を図っていく。
0575	職業安定局	産業雇用安定センター運営費	当事業の目的である労働移動の円滑化は、産業雇用安定センター事業により促進されていると推察し、点検結果、改善の方向性に同意する。 KPIとしているあっせん成立率とともに、算定の分母となる送付件数も当事業の直接の成果としてKPIとすることを今後の検討課題としていただきたい。(加藤 達也)	現状通り	次年度以降のKPIの置き方については、検討を行いながら、引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	-	現状通り 次年度以降のKPIの置き方については、検討を行いながら、引き続き必要な予算額を確保し、出向等によるマッチング支援に取り組む。
0579	職業安定局	港湾労働者就労確保支援事業費	特殊性がある事業であり、安定して運営されている。今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(井野 麻美)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保した上で効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	-	現状通り 引き続き、港湾運送事業主・港湾労働者に対する周知・PR活動により、相談援助及び各種講習の活用促進を図る。
0582	職業安定局	介護労働者雇用改善援助事業等交付金事業	点検結果、改善の方向性に同意する。(加藤 達也)	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	-	現状通り 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0589	職業安定局	地域活性化雇用創造プロジェクト	予算執行率が低いにもかかわらず、目標値に対し高い成果が出ている。令和6年度予算要求においては、実態に即した数値とすること。 平成28年度開始、終了予定なし、の事業であるが、地域活性化の達成状況を見て、事業の継続についての検討をお願いしたい。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	予算要求に際しては執行率に即した要求額とするよう努めるとともに、成果指標については実績を踏まえた目標値の見直しを検討すること。	-	年度内に改善を検討 達成率が高いため、プロジェクト実施都道府県に対し、実態に即した目標値の設定を促す。
0603	職業安定局	障害者就業・生活支援センターによる地域における就労支援	当事業の成果を測る適切なKPIを設定していると考え。目標設定に関してもより高い数値を設定している点は評価できる。点検結果、改善の方向性に同意する。(加藤 達也)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	-	現状通り 必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理により一層努める。
0605	職業安定局	就職安定資金融資事業	離職者の生活を保障するための継続が必要な事業である。予算執行率が低いこと、補助金支給額が見込額より低い点が気になるので、適正な運用、効率化に努めること。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	返済不能となる債権を正確に予測することは困難であるものの、近年の執行額や執行率を踏まえ、予算額を縮減できる部分について検討すること。	▲3	縮減 執行額等を踏まえ適正な要求とするため、令和6年度概算要求については縮減し、引き続き適正な実施に努める。
0606	職業安定局	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構高齢・障害者雇用支援勘定運営費交付金	当事業のもつ社会的意義は高く今後の事業の継続は必要と考える。点検結果、改善の方向性に賛同する。 以下のアウトカムに関する目標値については実績値を踏まえて見直しが必要と考える。 ・1-①の短期アウトカム、1-③長期アウトカムの目標 ・2-①、2-③の目標 ・4-①、4-③、5-①、5-③の目標 (加藤 達也)	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。 また、さらに効果的な事業実施のために、アウトカムに関する目標値について、実績値を踏まえて見直しを検討すること。	-	現状通り 引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努める。 また、アウトカムに関する目標値については、実績値も踏まえ見直しを行う予定。
0608	職業安定局	職業転換給付金制度	長期失業者への支援は必要であるが、執行率が低調であり、給付金の支給実績、訓練終了者、雇用率においても低い実績である。 現状を把握したうえで、令和6年度予算要求額は実態に即した数値となるよう精査すること。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	職場適応訓練について活動実績が目標を下回っている要因の分析を行うことで実績の改善を図るとともに、予算要求に際しては執行率に即した要求額とするよう努めること。	▲6	縮減 令和6年度概算要求においては、事業実績等を踏まえた対象人員の見直し等により適正化を図ることとする。

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
0616	職業安定局	外国人雇用サービスセンター等運営費	当事業のもつ社会的意義は高く社会の状況変化はあるが、今後の事業の継続は必要と考える。点検結果、改善の方向性に賛同する。(加藤 達也)	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	-	現状通り 引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努める。
0629	職業安定局	65歳超雇用推進助成金	生涯現役社会の実現のために必要な事業である。他事業に比べて、予算執行率が低い点が気になるので、実績を踏まえたうえで適正な運用、効率化に努めること。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	活動実績が目標を下回っているコースについては、その要因を分析することで実績の改善を図るとともに、執行率を踏まえた予算の縮減を検討すること。	-	執行等改善 執行率の低いコースについては、積極的な事業主へのセールスにより、支給申請の前段階に必要な計画届けの件数が大きく増加していることから、執行率の改善が図られる見込みである。
0636	雇用環境・均等局	労働者協同組合法の円滑な施行のための経費	当該制度はスタートしたばかりであり、制度の周知、理解促進のフェーズであると理解しており、点検結果や改善の方向性の記載については現段階としては同意できるが、いずれ設立件数等が頭打ちになることも想定される中、この事業をどのように考えていくのか、そのあたりも長期ビジョンとして考えておく必要があるのではないかと考える。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。	-	執行等改善 令和6年度概算要求においては所見のあった周知・広報に関する予算を縮減するとともに、労働者協同組合のさらなる活用促進に向けて事業の見直しを行うこととした。
0643	人材開発統括官	離職者等の再就職に資する総合的な職業能力開発プログラムの推進	他事業に比べて予算執行率が低調な点は気になるが、訓練現場の実態を踏まえて委託費が調整されていることを理解した。人手が不足しているデジタル分野や介護分野における人材獲得のためにも、公的訓練の重要性は高い。改善の方向性の記載にあるように地域の特性を活かした訓練の実施など、柔軟かつ効率的な業務運営を行うこと。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	改善の方向性に記載の取組を行い、ニーズを踏まえた訓練の実施及び効率的・効果的な予算執行に努めること。	-	執行等改善 デジタル分野の訓練コースの更なる設定促進のため委託費の上乗せの拡充を行うこと、また、非正規雇用労働者等が働きながら学びやすい職業訓練試行事業(仮称)を新規に要求したため、対前年度比増となった。引き続き、改善の方向性に記載の取組を行い、ニーズを踏まえた訓練の実施及び効率的・効果的な予算執行に努める。
0646	人材開発統括官	人材開発支援助成金	当事業の成果の社会に対しての影響力は大きいと思われ、目的感をもって今後事業運営を行っていただきたい。点検結果、改善の方向性に同意する。(加藤 達也)	現状通り	-	-	現状通り 引き続き真に必要な予算を確保するとともに、人への投資を加速させるため、全国の労働局及びハローワークによる積極的な活用勧奨等、実績向上のための取組を引き続き実施してまいりたい。
0647	人材開発統括官	都道府県立職業能力開発施設の運営費交付金(職業転換訓練費交付金・離職者等職業訓練費交付金)	訓練受講者の就職率は安定しており、事業の必要性も理解できる。引き続き、実態に即した効率的な運営、適正な業務執行を行うこと。(井野 麻美)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き真に必要な予算の確保に努めてまいりたい。
0648	人材開発統括官	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構職業能力開発勘定運営費交付金	適切なKPIを設定して事業運営、評価を実施していると推察するが、各アウトカムにおいて毎年達成度は100%超となっていることから、もう少し目標値を高めてもよいと考える。(加藤 達也)	現状通り	-	-	現状通り アウトカム指標として設定している「離職者訓練修了者の訓練終了後3ヶ月時点の就職率」については、第5期中期目標より目標を82.5%以上とより高い目標を設定しているところである。引き続き適正な事業運営、執行管理に努めてまいりたい。
0656	人材開発統括官	技能検定等の実施	予算の執行率を踏まえて翌年度予算が調整されている。近年、受験者、資格取得者が見込みより多い点は評価できる。今後の事業実施に際しては、引き続き事業計画に基づき適正な業務執行を行うこと。(井野 麻美)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、活動目標及び成果指標の達成に向け、適正な業務執行に努める。
0660	人材開発統括官	職業転換訓練費負担金	適切なKPIを設定して事業運営、評価を実施していると判断し、点検結果や改善の方向性について同意する。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、真に必要な予算の確保に努めること。	-	執行等改善 当該年度ごとに複数回、各都道府県ごとの執行状況を踏まえた交付決定を行うことにより効率的な執行を図る。
0663	人材開発統括官	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業能力開発勘定運営費交付金	特殊性があり、きめ細やかな対応が必要な事業であると理解する。訓練の受講者数、就職率が目標に達していない点を懸念する。背景、要因を調査したうえで、必要な改善を行うこと。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	訓練の受講者数、就職率が目標に達していないため、要因を調査したうえで、必要な改善を行うこと。	-	執行等改善 求職障害者の障害の重度化・多様化が進む中、障害者職業能力開発校では精神障害者等の職業訓練上特別な支援を要する障害者を重点的に受け入れて障害特性に応じた訓練を実施しており、障害者職業訓練に関する専門的かつ高度な知識・ノウハウの蓄積等が必要であるため、当該知識・ノウハウの蓄積等を図りつつ、受講者数、就職率の向上に努め、改善を図る。
0674	社会・援護局(社会)	被保護者就労準備支援等事業(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金関係)	引き続き事業の適正な執行に取り組むこと。(大屋 雄裕)	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り -

(単位：百万円)

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
0675	社会・援護局 (社会)	生活保護適正化事業（生活困窮者就労準備支援事業費等補助金関係）	引き続き事業の適正な執行に取り組むこと。（大屋 雄裕）	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	
0676	社会・援護局 (社会)	都道府県等による生活保護業務支援事業（生活困窮者就労準備支援事業費等補助金関係）	引き続き一者応札の解消に取り組むことが求められる。R5において事業規模が見直されているため、その後の状況を確認して必要であれば再検討を加えることが期待される。（大屋 雄裕）	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	一者応札の要因分析について年度内に行うが、令和6年度概算求額は前年度同額を要求。
0677	社会・援護局 (社会)	医療扶助のオンライン資格確認の導入にかかる調査研究等	R6終了予定の調査研究事業であるが、可能であれば一者応札の解消に取り組むことが求められる。（大屋 雄裕）	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	一者応札となっている事業については、事業者へ声かけ等を行い改善に努めるとともに、その他の調達案件についても安易に随意契約とせず、競争性の確保に努めることとする。
0679	社会・援護局 (社会)	生活困窮者就労準備支援等事業（生活困窮者就労準備支援事業費等補助金関係）	長期アウトカム指標②については、単に前年度の数値を用いるのではなく過去の最高値や長期的な目標値をおくことで状態が継続的に悪化しないような設定方法を検討すべきである。（大屋 雄裕）	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	執行等改善	所見を踏まえ、就労準備支援事業の長期アウトカム②は前年度の数値ではなく、直近3カ年の平均件数に設定する。
0682	社会・援護局 (社会)	農業分野等との連携強化モデル事業	特にコメントはない。（高久 玲音）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和4年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0683	社会・援護局 (社会)	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金（都道府県・民間団体実施分）	時限的な事業で令和5年度で終了となるものであるが、新型コロナウイルス感染症や物価高騰に起因して起きている諸事象の解決のための事業ということで、以後の年度でも同様の状況が続くことが見込まれるのであれば、改善の方向性に記載の通り、新たな事業という形で引き継がれる場合にはその知見を生かしていただきたい。（加藤 達也）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0684	社会・援護局 (社会)	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金（新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金）	令和4年度をもって事業終了となったので特段のコメントはない。（加藤 達也）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和4年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0686	社会・援護局 (社会)	緊急小口資金等特例貸付コールセンター事業	特にコメントはない。（高久 玲音）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	現状通り	当初は令和5年度をもって事業を終了することとしていたが、令和5年1月から開始している償還に関する問合せが寄せられており、引き続き事業の継続性が認められるため、事業規模を精査の上、令和6年度においても概算要求を行う。
0688	社会・援護局 (社会)	地域生活定着促進事業等（生活困窮者就労準備支援事業費等補助金関係）	今後の事業の需要を図るためには事業ごとの執行額を把握する必要があるのではないかと。（関 ふ佐子）	事業内容の一部改善	事業ごとの執行額の把握することについて、検討すること。	-	年度内に改善を検討	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金は統合補助金として各事業メニューを一体として実施しているため、事業ごとの執行額を把握する仕組みとなっていない。しかしながら、所見を踏まえ、事業の効果測定を適切に行う観点から本事業の執行額については把握することを検討する。
0689	社会・援護局 (社会)	地域福祉増進事業等（地域生活課題に対する支援体制の構築）（生活困窮者就労準備支援事業費等補助金関係）	アウトプット指標及びアウトカム指標について、事業の性質を踏まえて改めて当初見込みの数値等の精査を行うこと。（関 ふ佐子）	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討	事業の効果測定をより適切に行う観点から、成果指標の設定方法の見直しが必要かどうかを含め引き続き検討する。
0699	社会・援護局 (社会)	ひきこもり支援実施機関支援力向上研修	令和4年度からの新規事業であるが、事業の性質を踏まえて、定量的な成果目標を設定する余地がないか改めて検討すること。（関 ふ佐子）	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討	令和4年度からの事業であり、本事業に関わっていたいている有識者や当事者、家族等の意見や今年度事業のアンケート結果を活用しながら、定量的な目標の設定が可能かどうか引き続き検討してまいりたい。
0700	社会・援護局 (社会)	災害福祉支援ネットワーク中央センター事業	適切に事業運営されていると思われるのでコメントはない。（高久 玲音）	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
0704	社会・援護局 (社会)	自殺対策推進経費	自殺予防週間(9/10~9/16)・自殺対策強化月間(3月)の実施については、死亡統計等で自殺した日が特定できるので、実際に当該期間及び、当該機関における普及啓発の後に自殺が減るのか解析したら良いと思う。また普及啓発期間中、及び期間後に心の健康統一ダイヤルの利用が増えるようであれば、一定程度啓発には効果があったとみなされるのではないかと。「自殺対策は自分自身に関わる問題であると思う人の割合」という指標は、不況や社会不安で自殺が身近になると数字が上昇すると思うので、対策の適切な指標ではないと思われるため、より精緻に効果判定できるような改善に期待したい。(高久 玲音)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 相談窓口の利用状況、普及啓発の取組と自殺死亡者数の相関性について解析することについては、慎重な議論が必要であるもの、ご指摘を踏まえて今後検討する。また、成果指標については、経年変化を確認すべく引き続き当該指標を設定することとした。
0705	社会・援護局 (社会)	地域自殺対策強化事業 (地域自殺対策強化交付金等)	アウトカム指標として用いられている国全体の自殺率では様々な要因に影響されるため適切に事業評価できないため、より包括的に効果測定できる枠組みを引き続き模索する必要がある。加えて、電話相談事業などであれば、自殺を効率よく減らす観点から、「補助金あたり相談件数」などをチェックして費用の効率化を促す視点も必要ではないかと考えられる。(高久 玲音)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 当該補助においては、実情に応じた柔軟な事業の企画立案ができる経費としており、統一的な指標を設定し、評価することは困難である。他方で、費用の効率化については、補助事業者からの提出資料を精査することで適切に取り組んでまいりたい。
0706	社会・援護局 (社会)	災害福祉支援ネットワーク構築推進等事業 (生活困窮者就労準備支援事業費等補助金関係)	アウトプット指標、アウトカム指標について、単に前年度実績を目標として横置きするのではなく、実態に即した適切な目標設定を行うことが出来ないか検討すること。(中益 陽子)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを検討する。
0707	社会・援護局 (社会)	地域福祉増進事業等(福祉・介護人材確保対策等) (生活困窮者就労準備支援事業費等補助金関係)	アウトプット指標、アウトカム指標について、単に前年度実績を目標として横置きするのではなく、実態に即した適切な目標設定を行うことが出来ないか検討すること。(中益 陽子)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを検討する。
0708	社会・援護局 (社会)	地域福祉活動支援事業費	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り
0709	障害保健福祉部	就労施設生産活動促進事業	事業の性質を踏まえて、現在設定されているものとは異なる定量的な成果目標を設定する余地がないか検討すること。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを検討する。
0714	社会・援護局 (社会)	社会福祉事業施設等貸付事業利子補給金	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 当該事業は、社会に欠かせない福祉・医療サービスを安定的・効率的に提供する基盤整備に資することから、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0716	社会・援護局 (社会)	社会事業大学経営等委託費	本事業のロジックは、本事業の政策目的達成に向けた政策実現経路を適切に示しているものとなっているか検討すること。(寺田 麻佑)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを検討する。
0717	社会・援護局 (社会)	社会福祉職員研修センター経営委託費	本事業のロジックは、本事業の政策目的達成に向けた政策実現経路を適切に示しているものとなっているか検討すること。(寺田 麻佑)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを検討する。
0730	社会・援護局 (援護)	戦傷病者福祉事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り
0733	社会・援護局 (援護)	遺骨伝達等事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	執行等改善 一者応札となっている要因を分析するとともに、引き続き公告期間の延長など競争性の確保に努める。

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
0735	社会・援護局 (援護)	慰霊友好親善事業	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0737	社会・援護局 (援護)	民間建立慰霊碑等管理促進事業	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0746	障害保健福祉部	障害保健福祉制度普及関係経費等	アウトプット指標及びアウトカム指標について、事業の性質を踏まえて改めて精査を行うこと。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを検討する。
0747	障害保健福祉部	精神障害者社会復帰調査研究等事業	いくつかの事業メニューが存在するが、事業ごとにアウトプット指標及びアウトカム指標が適切であるかは適宜見直しを行うこと。また、本事業は精神障害者が地域に安心して暮らせるための環境作りに資する事業であり、引き続き適切な執行を図ること。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを検討する。
0753	障害保健福祉部	児童福祉事業助成	事業の性質や執行率を踏まえると、事業として特段の問題点は見当たらない。アウトプット指標にかかる実績については、要因等を把握した上で引き続き適切な執行を図ること。さらに、必要な予算を獲得できるよう、説得力のあるアウトプット指標及びアウトカム指標を検討していくこと。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 必要予算を確保するために、アウトプット指標及びアウトカム指標の内容等を精査していく。また、概算要求では、昨年と同等の金額を要求しているところである。
0763	障害保健福祉部	精神障害者保健福祉対策	特にコメントはない。(高久 玲音)	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0767	障害保健福祉部	心神喪失者等医療観察法人材養成研修	特にコメントはない。(高久 玲音)	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0770	障害保健福祉部	国立更生援護施設運営事業	適切に事業運営されていると思われるのでコメントはない。(高久 玲音)	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0779	障害保健福祉部	障害児・者に対する相談支援の充実に係るシステム改修等	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0791	障害保健福祉部	福祉・介護処遇改善臨時特例交付金	本事業のロジックは、本事業の政策目的達成に向けた政策実現経路を適切に示しているものとなっているか検討すること。(寺田 麻佑)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和4年度をもって終了すること。	-	予定通り終了 当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0792	障害保健福祉部	定着支援地域連携モデル事業	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0793	障害保健福祉部	障害者ピアサポート研修事業に係る指導者養成研修	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0794	障害保健福祉部	意思疎通支援従事者確保等事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
0797	障害保健福祉部	障害福祉システムの標準化に向けた標準仕様書作成・改定事業	一者応札の解消に向けた取り組みを実施すること。(中益 陽子)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 次期調達時には、公告期間の延長等を行い、一者応札の改善に努めたい。
0801	年金局	国民年金給付に必要な経費	義務的な事業であり定量的な目標設定に馴染まない点は首肯することができる。引き続き事業の適正な執行に取り組むこと。(大屋 雄裕)	現状通り	国民年金給付に必要な経費については、給付費の支払いに支障をきたさぬよう、引き続き、実績等を踏まえて必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 概算要求にあたっては、直近までの実績等を踏まえ、引き続き必要な予算額の確保に努める。
0802	年金局	保険給付に必要な経費(年金特別会計厚生年金勘定)	義務的な事業であり定量的な目標設定に馴染まない点は首肯することができる。引き続き事業の適正な執行に取り組むこと。(大屋 雄裕)	現状通り	年金受給者に対する着実な給付に支障をきたさぬよう、引き続き、実績等を踏まえて必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 概算要求にあたっては、直近までの実績等を踏まえ、引き続き必要な予算額の確保に努める。
0803	年金局	存続厚生年金基金等給付費等負担金に必要な経費	義務的な事業であり定量的な目標設定に馴染まない点は首肯することができる。R3の執行率が低いことから、この状況が続くようであれば必要な予算規模に関する見直しについて検討することが求められる。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	令和3年度の執行率が低調であることから、その要因を分析し、改善を図ること。存続厚生年金基金等への給付費負担金の支払いに支障をきたさぬよう、実績等を踏まえて必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 概算要求にあたっては、直近までの実績等を踏まえ、引き続き必要な予算額の確保に努める。
0809	年金局	日本年金機構運営費交付金	日本年金機構の事業の運営を時代に合わせた形でより良くしていくために必要な経費が確保できるよう、設定されているアウトプット指標とアウトカム指標について、支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて検討を行うこと。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	引き続き、実績等を踏まえて、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めるとともに、設定されているアウトプット指標及びアウトカム指標について、日本年金機構の事業運営を時代に合わせた形でより良くしていくために必要な経費が確保できるよう、適切な指標について検討を行うこと。	-	現状通り 当該事業は、日本年金機構法第44条に基づき日本年金機構における人件費、一般管理費にかかる交付金の交付に必要なものであり、実績等を踏まえ、必要な予算額の確保に努めるとともに、適切なアウトプット指標及びアウトカム指標について引き続き検討していく。
0810	年金局	日本年金機構事業運営費交付金	デジタル化を含め、日本年金機構の事業の運営を時代に合わせた形でより良くしていくために必要な経費が確保できるよう、設定されているアウトプット指標とアウトカム指標について、支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて検討を行うこと。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	引き続き、実績等を踏まえて、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めるとともに、設定されているアウトプット指標及びアウトカム指標について、日本年金機構の事業運営を時代に合わせた形でより良くしていくために必要な経費が確保できるよう、適切な指標について検討を行うこと。	-	現状通り 当該事業は、日本年金機構法第44条に基づき日本年金機構が行う事業における①国民年金の保険料収納対策、②厚生年金保険等の保険料徴収対策、③国民年金の適用促進対策、④厚生年金保険等の適用促進対策、⑤年金給付の迅速な決定及び正確な支払等にかかる交付金の交付に必要なものであり、実績等を踏まえ、必要な予算額の確保に努めるとともに、適切なアウトプット指標及びアウトカム指標について引き続き検討していく。
0813	年金局	公的年金制度調査委託事業	単年度事業であるが、本事業の実施を通じて得られた知見については、今後の類似事業にも活用を行うこと。(中益 陽子)	終了予定	公的年金制度調査委託事業については、当初の予定通り、令和4年度で事業終了となるが、本事業で得られた知見等は、他の類似事業への活用を検討すること。	-	予定通り終了 本事業は終了するが、得られた知見は他の調査事業に活用する。
0814	年金局	企業年金等の健全な育成に必要な経費	執行率が低調である理由を分析するとともに、必要がある場合には予算積算の見直し等を検討すること。(中益 陽子)	事業内容の一部改善	企業年金等の健全な育成に必要な経費については、執行率が低調であるため、その要因を分析し、改善を図るとともに、予算額の見直し等を検討すること。	-	執行等改善 執行率が低調な主な理由は、企業年金等の業務報告書等集計の落札額が予算を下回ったこと等によるものである。そのため、令和5年度においては、落札実績等を踏まえて予算額の見直しを行ったほか、令和6年度においても適正に要求している。
0815	年金局	①国民年金基金等給付費負担金 ②存続厚生年金基金等未納掛金等交付金	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き、実績等を踏まえて、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、適正な執行に努めるとともに、実績等を踏まえた必要な予算額を要求している。
0820-1	老健局	介護給付等費用適正化事業	保険者の事務負担の軽減と効率的な事業推進を両立させるため、事業効果の効率的な把握方法について検討を続けることが望ましい。(大屋 雄裕)	現状通り	保険者の事務負担の軽減と効率的な事業推進を両立させるため、事業効果の効率的な把握方法について引き続き検討すること。	-	現状通り 事業効果の把握方法については、保険者の事務負担の軽減を図りつつ、情報量及び作業量・作業時間のバランスを鑑みて、更に効率的・効果的な調査となるよう検討してまいりたい。
0826	老健局	介護保険施行企画指導費等	点検結果、改善の方向性に同意する。(加藤 達也)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 今後においても、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。

(単位：百万円)

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
0827	老健局	保険者機能強化中央研修	点検結果、改善の方向性に同意する。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	活動実績が低調に推移している要因を分析し、執行率の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 概算要求額について減額はないものの、事業内容については新たな研修プログラムを実施し活動実績の改善を図る。
0830	老健局	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金	設定されているアウトプット指標とアウトカム指標について、支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて検討を行うこと。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、新たな成果指標の設定について検討を行うこと。	-	年度内に改善を検討 アウトプットやアウトカム指標の適性の問題は認識しており、引き続き事業の効果測定が適切に行えるよう指標の設定について検討していきたい。
0836	老健局	国民健康保険中央会施行経費等((項)介護保険制度運営推進費)	必要な予算が確保できるよう、設定されているアウトプット指標とアウトカム指標について、支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて検討を行うこと。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、新たな成果指標の設定について検討を行うこと。	-	年度内に改善を検討 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。また、事業の効果測定が適切に行えるよう新たな成果指標の設定についても検討を行う。
0837	老健局	介護保険関係業務費補助金	介護保険の運用上必要な経費でありコメントはない。(高久 玲音)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 今後においても、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
0840	老健局	介護報酬改定等に伴うシステム改修経費	介護保険の運用上必要な経費でありコメントはない。(高久 玲音)	事業内容の一部改善	引き続き、必要な予算額を確保するとともに、一者応礼の改善に努めること。	-	年度内に改善を検討 引き続き、必要な予算額を確保し適正な執行に努めるとともに、一者応礼の改善を図っていく。
0864	老健局	社会福祉施設等災害復旧費補助金等	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	事業内容の一部改善	執行率が低調であるため、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 災害発生初期の被災状況確認後、再度、予算要求の時点で状況確認することにより所要額の精査を行うなどの見直しを図ることで、執行率の改善に努めていく。
0871	老健局	ウィズコロナ下での感染防止対策を確保した上での通いの場をはじめとする介護予防の推進や施設での面会等の再開・推進支援事業	アウトプット指標、アウトカム指標について、単に前年度実績を目標として横置きするのではなく、(対前年度の増減率等によって、)実態に即した適切な目標設定を行うことが出来ないか検討すること。(寺田 麻佑)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和4年度をもって終了すること。	-	予定通り終了 当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0872	老健局	介護職員収入引上げ支援事業費	令和4年度終了事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うこと。(中益 陽子)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和4年度をもって終了すること。	-	予定通り終了 当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0873	老健局	財政安定化基金への特例的積増し	単年度事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うこと。(中益 陽子)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和4年度をもって終了すること。	-	予定通り終了 当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0880	健康局	たばこ規制枠組条約締約国会議事務局分担金	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0890	大臣官房(国際課)	アジア開発途上国雇用労働支援事業費	毎年状況が変わっているにもかかわらず、予算額、執行率が一定であることが疑問。有益な事業であると理解しているが、国際労働関係事業(514)などに統合するなど、効率的に運営を検討できないか。NPOなどでも同様の事業が行われているのでないか。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	より効果的な他の手法に重点化すること。	-	年度内に改善を検討 本事業は補助金事業(経費の9割補助)である。事業者が補助額上限を大幅に超える規模で事業を実施しているため、毎年の執行率が100%となっている。また、国際労働関係事業(514)と本事業は、対象国や対象者層が異なり、仮に統合しても効率化は困難であるが、より事業の効果が得られるよう実施方法等について検討する。 なお、NPOも本事業に応募することが可能であるが、本事業の実施に当たっては、各国政府、労働団体、使用者団体と良好な関係を構築し、緊密に連携する必要があり、それらに対応可能な広いネットワークが求められる。

(単位：百万円)

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
0891	社会・援護局(社会)	外国人看護師・介護福祉士受入支援事業	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0892	試験研究機関	国立医薬品食品衛生研究所基盤的研究費	研究に対する基盤的補助金であり本事業レビューよりも長期的な評価が妥当であると考えことからコメントはない。長期的に事業が適切に執行されるよう求める。(高久 玲音)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 今後も長期的に事業が適正に執行されるよう、引き続き必要な予算額の確保と適正な執行及びより一層のPDCAサイクルに努めていく。
0906	試験研究機関	国立保健医療科学院共通経費	研究に対する基盤的補助金であり本事業レビューよりも長期的な評価が妥当であると考えことからコメントはない。長期的に事業が適切に執行されるよう求める。(高久 玲音)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めていく。
0909	試験研究機関	研究研修棟施設管理等事務経費	特にコメントはない。(高久 玲音)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めていく。
0912	試験研究機関	国立社会保障・人口問題研究所運営経費	研究に対する基盤的補助金であり本事業レビューよりも長期的な評価が妥当であると考えことからコメントはない。長期的に事業が適切に執行されるよう求める。(高久 玲音)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、事業実施に必要な予算確保に努め、事業目的に向けた着実な実施と適切な執行を行う。
0913	試験研究機関	国立社会保障・人口問題研究所基盤的研究費	研究に対する基盤的補助金であり本事業レビューよりも長期的な評価が妥当であると考えことからコメントはない。長期的に事業が適切に執行されるよう求める。(高久 玲音)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、事業実施に必要な予算確保に努め、事業目的に向けた着実な実施と適切な執行を行う。
0914	試験研究機関	研究調査経費(社会保障・人口問題基本調査)	今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、事業実施に必要な予算確保に努め、事業目的に向けた着実な実施と適切な執行を行う。
0915	試験研究機関	研究調査経費(社会保障・人口問題基本調査による分析モデル開発)	今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、事業実施に必要な予算確保に努め、事業目的に向けた着実な実施と適切な執行を行う。
0916	試験研究機関	研究調査経費(社会保障・人口問題基本調査の事後事例調査)	今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、事業実施に必要な予算確保に努め、事業目的に向けた着実な実施と適切な執行を行う。
0917	試験研究機関	社会保障情報・調査研究費	今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、事業実施に必要な予算確保に努め、事業目的に向けた着実な実施と適切な執行を行う。
0918	試験研究機関	研究成果の普及等に要する経費	今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、事業実施に必要な予算確保に努め、事業目的に向けた着実な実施と適切な執行を行う。
0919	試験研究機関	国立感染症研究所共通経費	設定されているアウトプット指標とアウトカム指標について、支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて検討を行うこと。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて活動目標と成果目標の検討を行うこと。	-	年度内に改善を検討 支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて活動目標と成果目標の検討を行い、予算の適切な執行に努める。
0920	試験研究機関	国立感染症研究所運営経費	設定されているアウトプット指標とアウトカム指標について、支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて検討を行うこと。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて活動目標と成果目標の検討を行うこと。	-	年度内に改善を検討 支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて活動目標と成果目標の検討を行い、予算の適切な執行に努める。

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
0921	試験研究機関	国立感染症研究所基盤的研究費	必要な予算が確保できるよう、設定されているアウトプット指標とアウトカム指標について、支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて検討を行うこと。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	支出の内容や事業の性質を踏まえて、必要な予算が確保できるよう、改めて活動目標と成果目標の検討を行うこと。	-	年度内に改善を検討 支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて活動目標と成果目標の検討を行い、必要な予算の確保・予算の適切な執行に努める。
0923	試験研究機関	国立感染症研究所施設管理事務経費	設定されているアウトプット指標とアウトカム指標について、支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて検討を行うこと。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて活動目標と成果目標の検討を行うこと。	-	年度内に改善を検討 支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて活動目標と成果目標の検討を行い、予算の適切な執行に努める。
0925	試験研究機関	戸山庁舎関係経費	特にコメントはない。(高久 玲音)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0927	試験研究機関	ハンセン病研究センター経費	本事業レビューよりも長期的な評価が妥当であることからコメントはない。長期的に事業が適切に執行されるよう求める。(高久 玲音)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
0930	試験研究機関	国立感染症研究所競争的研究事務経費	設定されているアウトプット指標とアウトカム指標について、支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて検討を行うこと。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて活動目標と成果目標の検討を行うこと。	-	年度内に改善を検討 支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて活動目標と成果目標の検討を行い、予算の適切な執行に努める。
0936	試験研究機関	侵襲性真菌症に対する対策事業	予算事項毎に事業を分けねばならないわけではなく、他事業と比べて事業の括りが小さいと思われるため、必要に応じて他事業との統廃合を検討すること。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	他事業との統廃合を検討し、事業単位を整理すること。	-	年度内に改善を検討 事業単位整理表上の整理として、他事業との統廃合を検討していく。
0952	試験研究機関	国立感染症研究所の機能・体制強化を図るために必要な施設・整備事業	事業の成果やその金額の妥当性については、今後の感染症対策において前例(財産)になり得るため、きちんと事後検証を行うなど、その成果を事後的に把握できるようにすること。(関 ふ佐子)	終了予定	業の成果やその金額の妥当性について効果測定を適切に行えるよう、きちんと事後検証を行うなど、その成果を事後的に把握できるようにすること。	-	予定通り終了 本事業における効果測定については毎年実施される外部委員を含めた機関評価により事後的に把握するよう努める。当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0953	試験研究機関	国立感染症研究所施設整備経費	設定されているアウトプット指標とアウトカム指標について、支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて検討を行うこと。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて活動目標と成果目標の検討を行うこと。	-	年度内に改善を検討 支出の内容や事業の性質を踏まえて、改めて活動目標と成果目標の検討を行い、予算の適切な執行に努める。
0957	試験研究機関	研究データの公開基盤となる機関リポジトリの構築及び運用事業	今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めていく。
0958	試験研究機関	研究調査経費(社会保障・人口問題基本調査次年度実施準備経費)	今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、事業実施に必要な予算確保に努め、事業目的に向けた着実な実施と適切な執行を行う。
0959	試験研究機関	将来世代の公的年金資産形成の実態把握とその背景にある就業・家族形成行動との関連の分析	今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、事業実施に必要な予算確保に努め、事業目的に向けた着実な実施と適切な執行を行う。
0960	試験研究機関	ポストコロナ期における国際人口移動に関する総合的研究	単年度事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも活用を行うこと。(中益 陽子)	終了予定	本事業の実績については、今後の類似事業にも活用を行うこと。	-	予定通り終了 当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0963	厚生科学課	厚生労働科学研究費補助金(厚生労働行政推進調査事業費補助金を含む)	成果目標の中で、研究成果のデータベース利用が増えているが、研究成果が社会への還元につながりにくい状況を懸念する。今後の事業実施に際しては、引き続き事業計画に基づき適正な業務執行を行うこと。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	研究成果が社会還元へ繋がりがやすくなるような研究計画を遂行するよう、引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努めること。	-	年度内に改善を検討 引き続き適正な執行に努めるとともに、成果データベース等を活用しより研究成果を社会へ還元できるよう取り組んでまいりたい。

事業番号	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況	
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容
0967	厚生科学課	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所施設整備費補助金	施設整備事業における具体的な数値目標の設定は難しいが、適切に運用されている。今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 引き続き適正な執行に努めるとともに、一者応札の改善に取り組んでまいりたい。
0970	保険局	医療保険者等中間サーバー改修	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	医療保険者等中間サーバー改修については、引き続き、システム改修に係るコストの削減等に努めつつ、実績等を踏まえて必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	予定通り終了 当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
0971	社会・援護局(社会)	社会保障・税番号活用推進事業(医療扶助におけるオンライン資格確認の導入)	本事業のロジックは、本事業の政策目的達成に向けた政策実現経路を適切に示しているものとなっているか検討すること。(寺田 麻佑)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討 引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。レビューシートの記載内容については、ご指摘を踏まえ、今後適切な指標を用いることを検討してまいりたい。
0975	政策統括官(統計・情報システム管理、労使関係担当)	統計調査事務費	事業計画に基づき、効率的、効果的に事業の運営がなされている。引き続き適正な業務執行を行うこと。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努めるとともに、一者応札となっている要因の分析、改善に向けた対応の検討を行う。
0976	政策統括官(統計・情報システム管理、労使関係担当)	疾病死因分類適正化等調査費	経験値に基づき適正に事業の運営がなされている。令和5年度新規事業における予算執行状況を確認し、引き続き適正かつ効率的に業務執行を行うこと。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 引き続き、適正かつ効率的に業務執行を行い、必要な予算の確保に努めるとともに、一者応札となっている要因の分析、改善に向けた対応の検討を行う。
0980	政策統括官(統計・情報システム管理、労使関係担当)	受療状況調査費	事業計画に基づき、効率的、効果的に事業の運営がなされている。引き続き適正な業務執行を行うこと。成果目標の設定理由の記載に工夫が必要(目標として設定した理由でなく、調査内容が記載されている)。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	事業効果を検証する仕組みを構築すること。	-	執行等改善 成果目標の設定理由の記載を後述のとおり修正した。「患者調査(受療行動調査)は、3年に1度調査を実施し、調査年の翌年に調査結果を公表することが求められており、成果としても、都道府県で策定する医療計画のための基礎資料や審議会・検討会等の基礎資料等にも活用されていることから、本政策目標を設定することとした。」
0981	政策統括官(統計・情報システム管理、労使関係担当)	社会福祉統計調査費	長期にわたる継続事業であり適正に運用されている。引き続き適正に効率的に業務を執行すること。(井野 麻美)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り 引き続き、必要な予算を確保し、適正かつ効率的な執行に努める。
0988	政策統括官(統計・情報システム管理、労使関係担当)	労使関係総合調査費	事業計画に基づき、効率的、効果的に事業の運営がなされている。引き続き適正な業務執行を行うこと。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 引き続き、必要な予算額を確保し、適正な業務執行に努めるとともに、入札の公告期間を延長するほか、わかりやすい仕様書を作成する。
0990	政策統括官(統計・情報システム管理、労使関係担当)	賃金構造基本統計調査費	長期にわたる継続事業であり適正に運用されている。回収率アップの課題はあるが、引き続き適正に効率的に業務を執行すること。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	執行等改善 一社応札の業務について、事業者からは業務期間等からすると業務量が過大である旨の意見があることから、業務内容に見合った業務量の見直しを行うとともに、入札広告後に複数社へ応札の働きかけを行うことにより一者応札の回避を図る。また、オンライン回収率の向上に努め、引き続き効率的に業務を執行する。
0991	政策統括官(総合政策担当)	独立行政法人労働政策研究・研修機構運営費	目標の設定も適切で、達成度を上昇しており、効果的に運用されている。今後の事業実施に際しては、引き続き事業計画に基づき適正に業務を執行すること。(井野 麻美)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り
0992	大臣官房会計課	中央合同庁舎第5号館施設整備等事業	事業計画に基づき適切に運用されている。今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討 公示期間及び履行期間の十分な確保、類似契約業者への声かけ、入札要件の緩和といった一者応札への対策を実施し、引き続き一般競争入札を行うことにより競争環境の向上に努める。
1000	大臣官房地方課(労働局)	都道府県労働局等施設整備に必要な経費	施設整備事業における具体的な数値目標の設定は難しいが、適切に運用されている。今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。(井野 麻美)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。また、繰越が発生している状況を踏まえ、計画及び管理をより適切に行うよう努めること。	-	執行等改善 予定している工事について、計画的に入札準備を進めるとともに、進捗管理を適確に行うよう労働局等に働きかけることとしている。